

令和6年度 兵庫県立加古川西高等学校 学校評価アンケート結果「%」表示

	生徒への質問項目	生徒				保護者への質問項目	保護者等				教職員への質問項目	職員			
		十分	やや	あまり	不十分		十分	やや	あまり	不十分		十分	やや	あまり	不十分
総務図書部	学校行事等が計画的かつ円滑に実施できている。	61%	34%	4%	1%	学校行事等が計画的かつ円滑に実施できている。	83%	16%	1%	0%	学年や他部署と連携を図り、学校行事がスムーズに進むようにした。	64%	36%	0%	0%
	避難方法を知した学校の見取り図のクラス掲示や避難行動訓練を実施するなどして、地震・火災・津波などの危機対応ができています。	37%	41%	19%	3%	避難方法を知した学校の見取り図のクラス掲示や避難行動訓練を実施するなどして、地震・火災・津波などの危機対応ができています。	44%	45%	9%	2%	地震・火災に対する避難行動だけでなく、大雨による洪水や地震による津波への対策マニュアルや不審者対応マニュアルを新たに作成した。	57%	39%	5%	0%
	人権学習を通して、確かな人権意識を身につけ、差別なき社会の形成に積極的、意欲的に貢献できる人間を育成する取り組みが行われている。	54%	38%	7%	2%	人権学習を通して、確かな人権意識を身につけ、差別なき社会の形成に積極的、意欲的に貢献できる人間を育成する取り組みが行われている。	49%	42%	8%	2%	人権学習を通して、確かな人権意識を身につけ、差別なき社会の形成に積極的、意欲的に貢献できる人間を育成するための取組を実施した。	63%	34%	3%	0%
教務部	図書館の新聞を取りやすい場所に配置したり、「山火事予防」の標語への応募や、「朗読会」「貸出図書」が実施されることで、本に親しむ機会が増えている。	22%	32%	26%	20%	図書館の新聞を取りやすい場所に配置したり、「山火事予防」の標語への応募や、「朗読会」「貸出図書」が実施されることで、本に親しむ機会が増えている。	28%	36%	28%	8%	新聞を随時配置し、書架整理を進めながら図書館の環境整備に努めるとともに、「山火事予防」の標語への応募や「朗読会」「貸出図書」を企画し、本に親しむ機会を増やした。	68%	30%	3%	0%
	生徒個々の興味・関心、進路目標に応じた「類型」「選択科目」が用意されている。	56%	34%	8%	2%	生徒個々の興味・関心、進路目標に応じた「類型」「選択科目」が用意されている。	57%	34%	7%	2%	スクールポリシーに基づいた選択科目の実施にあたり、教育課程委員会を各教科と学年の連携を図ることができた。	57%	30%	11%	2%
	教科別学習法等で各教科のねらい、学習方法や内容、評価方法が提示されている。	47%	42%	9%	2%	教科別学習法等で各教科のねらい、学習方法や内容、評価方法が提示されている。	42%	46%	10%	1%	「知識・技能」「思考・判断・表現」主眼的に学習に取り組む際の評価方法を提示するとともに、その評価方法について検証した。	49%	36%	10%	5%
生徒指導部	授業等において、プロジェクターやタブレットなどのICT機器が有効に活用されている。	43%	35%	14%	8%	授業等において、プロジェクターやタブレットなどのICT機器が有効に活用されている。	52%	35%	11%	2%	タブレットやICT機器を活用した授業を実施し、その効果について検証した。	66%	31%	3%	0%
	授業において、それぞれの教科の特徴に合った授業形式や教材が使用されている。	52%	40%	6%	2%	授業において、それぞれの教科の特徴に合った授業形式や教材が使用されている。	49%	42%	8%	1%	ICT機器、記述式採点ソフト、校務支援システムなど、多数の教員が有効活用するための研修を実施した。	74%	21%	5%	0%
	基本的な生活習慣(挨拶・生活のマナー・時間の管理)が身に付けられる取り組みが行われている。	55%	38%	6%	2%	基本的な生活習慣(挨拶・生活のマナー・時間の管理)が身に付けられる取り組みが行われている。	57%	36%	5%	1%	校門でのあいさつ運動など、基本的な生活習慣が身につくよう生徒指導を行った。	54%	33%	11%	2%
進路指導部	SHR等で交通安全への指導を行うとともに、掲示物等を利用して交通安全への注意が呼びかけられている。	54%	36%	8%	2%	SHR等で交通安全への指導をおこなわれるとともに、掲示物等を利用して交通安全への注意が呼びかけられている。	56%	39%	4%	1%	交通安全の向上と交通事故防止をねらいとした教室掲示資料などを作成し、事故等の経験が見られた。	58%	38%	4%	0%
	定期的に行なわれるアンケートが実施されており、いじめを見逃さない体制がある。	62%	31%	6%	1%	定期的に行なわれるアンケートが実施されており、いじめを見逃さない体制ができています。	52%	40%	6%	2%	定期的に行なわれるアンケートを実施し生徒の状況を把握するとともに、学年と連携しながら柔軟な生徒指導を行った。	64%	29%	4%	2%
	自主自立の精神を身に付けられるように、担任からの助言や学校行事等に工夫がある。	51%	41%	6%	2%	自主自立の精神を身に付けられるように、担任からの助言や学校行事等に工夫がある。	54%	37%	8%	1%	生徒が自主自立の精神を育てる場として学校行事を工夫して実施した。	74%	23%	3%	0%
保健管理	卒業後の進路や将来を見据えた進路指導が行われている。	51%	40%	7%	2%	卒業後の進路や将来を見据えた進路指導が行われている。	52%	35%	11%	1%	個別分析等を通して、進路指導部や学年間の学力の共通理解、教科指導等の連携を図った。	66%	14%	0%	0%
	進路意識の向上に向けた講演会や説明会、集会や面談、進路HRが行われている。	62%	33%	4%	2%	進路意識の向上に向けた講演会や説明会、集会や面談、進路HRが行われている。	56%	38%	6%	0%	各学年の進路目的に応じた説明会や講演会等の各種行事を実施した。	72%	28%	0%	0%
	保護者会や三者面談、通信等を通じて、各学年に適切な進路情報が提供されている。	57%	35%	6%	2%	保護者会や三者面談、通信等を通じて、各学年に適切な進路情報が提供されている。	55%	34%	12%	0%	保護者対象の進路講演会等を実施し、保護者への情報提供を行った結果、進路意識の向上が見られた。	81%	16%	3%	0%
企画広報部	変化する近年の入学に対応した授業が行われている。	48%	39%	10%	3%	変化する近年の入学に対応した授業が行われている。	43%	45%	11%	1%	受験学年には進路通信等を通して、入試情報を収集・整理し、説明および資料提供を行った。	83%	18%	0%	0%
	安全で健康的な学習環境を整備され、感染症等の予防対策や適切な指導が行われている。	53%	38%	7%	2%	安全で健康的な学習環境を整備され、感染症等の予防対策や適切な指導が行われている。	47%	43%	9%	1%	安全で健康的な学習環境を整備され、感染症等の予防対策や適切な指導が行われている。	84%	16%	0%	0%
	学校の健康診断に基づいて、自分の健康状態の把握や必要に応じた病院受診等の指示が行われている。	63%	31%	4%	2%	学校の健康診断に基づいて、自分の健康状態の把握や必要に応じた病院受診等の指示が行われている。	58%	38%	3%	1%	定期健康診断や各種保険調査を的確に実施することで、生徒の状況を把握した。	87%	13%	0%	0%
第1学年	心身の健康問題や困りごとがあった場合、養護教諭やキャンパスカウンセラーに相談しやすい体制が整備されている。	54%	36%	8%	3%	心身の健康問題や困りごとがあった場合、養護教諭やキャンパスカウンセラーに相談しやすい体制が整備されている。	49%	42%	7%	2%	相談しやすい環境を整備し、キャンパスカウンセラー等に相談しやすい体制を整備し、必要に応じて養護教諭や保健室の活用を必要とする生徒等の実施態勢に努め適切な教育的支援を行った。	79%	19%	2%	0%
	心臓発作や熱中症等に対する講習会の実施やAEDや担架の複数箇所への設置など、生徒の安全を守る体制がとられている。	65%	29%	5%	1%	心臓発作や熱中症等に対する講習会の実施やAEDや担架の複数箇所への設置など、生徒の安全を守る体制がとられている。	51%	45%	4%	0%	教職員が事故発生時の的確な対応をえるように、関係機関との連携ももって各種研修を実施し、校内救急体制を向上させた。	75%	25%	0%	0%
	学校行事や部活動での活躍などについて、ホームページなどを通じてわかりやすく広報されている。	52%	36%	10%	2%	加古川西高のホームページに、学校行事や部活動での活躍などがわかりやすく掲載されている。	53%	34%	11%	3%	管理職、各学年、各部と連携を取りながら、全校生に向けた講演会等の企画を行った。	60%	29%	8%	2%
第2学年	「総合的な探究の時間」について、テーマに沿った内容が実施されている。	54%	35%	7%	3%	「総合的な探究の時間」について、テーマに沿った内容が実施されている。	49%	45%	5%	1%	各学年の年間計画を元に「総合的な探究の時間」の年間計画を作成するとともに、担当者会議で議論・調整しながら担当者研修を行った。	59%	38%	0%	3%
	西高の特色類型の内容について、ホームページなどを道しわかりやすく広報されている。	46%	41%	10%	3%	加古川西高の特色類型の内容について、ホームページなどを道しわかりやすく広報されている。	45%	40%	13%	2%	特色類型の内容を受験生に広報するとともに、特色類型検討委員会を設け、改善を促す。	74%	26%	0%	0%
	夏と秋のオープンハイスクールによって、中学生やその保護者に加古川西高の学校行事、授業や部活動の内容をわかりやすく紹介されている。	61%	31%	5%	3%	夏と秋のオープンハイスクールによって、中学生やその保護者に加古川西高の学校行事、授業や部活動の内容をわかりやすく紹介されている。	59%	35%	5%	1%	学校のホームページ、中学校訪問、夏・秋オープンハイスクールなどを通じて、充実した広報活動を行うことにより本校の教育活動を周知できた。	77%	21%	3%	0%
第3学年	時間を計画的に、より有効に活用することを意識して行動し、学習習慣の改善や基本的な生活習慣を定着させている。	41%	38%	17%	5%	時間を計画的・効率的に活用することを意識して行動し、学習習慣の改善や基本的な生活習慣の確立に努めている。	32%	52%	15%	1%	時間の使い方について管理・工夫し、日常生活や学習習慣の改善を図る。各行事や考査ごとに振り返りを促し、自分のパフォーマンスを向上させた。	56%	39%	6%	0%
	授業を中心に学習習慣を身に付けること、小テストや休日課題などにも意欲的、主体的に取り組んでいる。	34%	37%	24%	5%	授業を中心に学習習慣を身に付けること、小テストや休日課題などにも意欲的、主体的に取り組んでいる。	47%	39%	13%	1%	授業中心の学習習慣を身に付けさせる。小テストなども活用し、リズムよく学習できる環境を整えた。	72%	28%	0%	0%
	LHRや「総合的な探究の時間」等を通じて自分自身を見つめるとともに、友人との信頼関係を築きながら、目標に向かって共に成長できた。	51%	34%	11%	4%	LHRや「総合的な探究の時間」等を通じて自分自身を見つめるとともに、友人との信頼関係を築きながら、目標に向かって共に成長できた。	44%	45%	10%	2%	LHR、探究活動、学校行事などを通じて、自己の役割を考へて行動するよう促す。共に信頼感をもって目標に向かって行動し、よりよい態度を育てた。	74%	21%	5%	0%
第3学年	学年通信やHP等を通じて、学校行事のねらい、教師・仲間の思いに触れながら、学校の情報や生活の様子を保護者に伝えるとともに、学校での生活について保護者や友人と共有することができる。	53%	34%	12%	2%	個人面談や学年通信、HP等を通じて、学校行事のねらい、教師・仲間の思いに触れながら、学校の情報や生活の様子を保護者に伝えるとともに、学校での生活について保護者や友人と共有することができる。	43%	40%	15%	3%	学年通信やHP等を利用して学校生活の様子を保護者に伝えると共に、保護者会や三者面談を通じて双方のコミュニケーションを円滑に行い、相互理解に努めた。	67%	33%	0%	0%
	学習・生活習慣の確立を図り、自己を振り返り、反省点を活かして向上に努める機会を多く設けることで、高校生活の改善に取り組んだ。	42%	47%	10%	1%	学習・生活習慣の確立を図り、自己を振り返り、反省点を活かして向上に努める機会を多く設けることで、高校生活の改善に取り組んだ。	45%	40%	10%	5%	学習・生活習慣の確立を図るとともに、自己を振り返り、反省点を活かして向上に努める機会を多く設け、高校生活へ自ら改善できるようなり。	58%	42%	0%	0%
	授業を中心とした学習習慣を確立し、進路目標を設定し、その達成に向けて自主的に学習に取り組んだ。	38%	44%	14%	3%	授業を中心とした学習習慣を確立し、進路目標を設定し、その達成に向けて自主的に学習に取り組んだ。	47%	42%	6%	6%	授業を中心とした学習の中で予習・授業・復習のサイクルを確立させ、各自の進路目標を設定し自主的に学習する姿勢を養った。	61%	33%	6%	0%
第3学年	学校行事や探究活動等の教育活動を通して、自己理解を深め、友人との信頼関係を築きながら、目標に向かって共に成長できた。	53%	43%	3%	0%	学校行事や探究活動等の教育活動を通して、自己理解を深め、友人との信頼関係を築きながら、目標に向かって共に成長できた。	60%	31%	9%	1%	教育活動を通して、一人一人の生徒が活躍できる場を設け、意欲を促す。また、1人1人1年生の一人として、自己を持って行動する姿勢を培った。	68%	32%	0%	0%
	個人面談や学年通信、HP等を通じて、学校行事のねらい、教師・仲間の思いに触れながら、学校の情報や生活の様子を保護者に伝えるとともに、学校での生活について保護者や友人と共有することができる。	53%	43%	5%	0%	個人面談や学年通信、HP等を通じて、学校行事のねらい、教師・仲間の思いに触れながら、学校の情報や生活の様子を保護者に伝えるとともに、学校での生活について保護者や友人と共有することができる。	47%	37%	14%	2%	定期的に三者面談・三者面談を行い、学年通信やHP等を通じて学校の情報や生活の様子を保護者に伝えるとともに、5月・10月に保護者会を開催し情報共有を図り、相互理解に努めた。	65%	25%	10%	0%
	日々の生活の充実感・達成感の向上に向け、スケジュール管理や振り返りを大切にしながら生徒主体の取組をした。	54%	38%	6%	2%	基本的な生活習慣を定着を図り、HR活動や学校行事等に對しては主体的で積極的な取り組みを促している。	65%	32%	3%	0%	日々の生活の充実感・達成感の向上に向け、スケジュール管理や振り返りを大切にしながら生徒主体の取組に対して、生徒主体で取組を促した。	72%	22%	6%	0%
第3学年	学力実態や希望進路に応じた教材を活用し、意欲をもって積極的に学習に取り組み、自分自身を振り返ることができた。	56%	35%	6%	3%	学力実態や希望進路に応じた教材を活用し、意欲をもって積極的に学習に取り組み、自分自身を振り返ることができた。	60%	36%	4%	0%	学力実態や希望進路に応じた教材を提供し、意欲をもって積極的に学習に取り組み、自分自身を振り返る機会を与えた。	83%	11%	0%	6%
	すべての教育活動で最大限の自己表現ができるよう、振り返りや改善案を考える機会をつくり、仲間との信頼感をもって前向きに取り組むことができた。	62%	32%	5%	1%	すべての教育活動で最大限の自己表現ができるよう、振り返りや改善案を考える機会をつくり、仲間との信頼感をもって前向きに取り組むことができた。	59%	31%	9%	1%	小テストの継続に加え、多岐にわたる補習(平日・休業中)や授業外での学習機会を確保し、生徒の学習意欲を高め、内容を工夫しタイムリを確保しながら提供した。	81%	19%	0%	0%
	個人面談や学年通信、HP等を通じて、学校行事のねらい、教師・仲間の思いに触れながら、学校の情報や生活の様子を保護者に伝えるとともに、学校での生活について保護者や友人と共有することができる。	63%	32%	3%	2%	個人面談や学年通信、HP等を通じて、学校行事のねらい、教師・仲間の思いに触れながら、学校の情報や生活の様子を保護者に伝えるとともに、学校での生活について保護者や友人と共有することができる。	63%	28%	7%	2%	学年通信や個人面談を通じて、学校行事のねらい、学校の情報や生活の様子を保護者や友人と共有することができる環境を整えている。	100%	0%	0%	0%